

レオナルド・ダ・ヴィンチが 愛した食と文化



健康でいたければ、以下を心がけること。
食欲なしに食べはじめるべからず。
食事の準備が整っていないときも同様である。
よく噛んで食べること。
これは口に入れたものがよく煮えていようと、
食材の原型を留めていようと徹底すべし。

(レオナルド・ダ・ヴィンチ『アトランティコ手稿』)

お話し 遠藤雅司 (音食紀行)

レオナルド・ダ・ヴィンチの健康観は、人文主義者のプラーティナの影響を強く受けていました。プラーティナの料理書『真の喜びと健康について』は、素材の味を生かしたシンプルなもので、中世料理とは決定的に異なっていました。富や権力の象徴として多用されていた香辛料が最小限に控えられていたのです。プラーティナは香辛料を薬の代用品と捉え、薬の効果を期待するなら少量で十分だとしました。

これ以降、イタリアを中心に香辛料の使用は抑制方向に向かいます。プラーティナによって、食に対する「節度」の概念が持ち込まれたと言ってもよいでしょう。

そんな 1500 年代イタリアの食文化についてお話いたします。

お話し・演奏 坂本卓也 (坂本音楽スタジオ)

レオナルドは絵画、解剖学、軍事、工学、などさまざまなジャンルで知られていますが、音楽家でもありました。

ミラノ宮廷に音楽家として迎え入れられたという彼が奏でた音楽そのものは記録されていません。しかし、15世紀後半から16世紀はじめにかけて北イタリアで筆写された写本から当時の音楽事情を振り返り、ヴァイオリンの祖先ともいえる弦楽器「ヴィエール」にて、当時の旋律をご紹介します。

案内人 斉藤基史

日時 2023年 **11月12日** (日) **18時30分** から 20時ごろ

会場には18時からお入りいただけます

会場 **IKE BIZ としま産業振興プラザ B2F 体育室** →

各線池袋駅 西口から徒歩約10分 / メトロポリタン改札から徒歩約7分

171-0021 東京都豊島区西池袋 2-37-4 (池袋消防署南隣)

入場料 3,000円

ご予約 **TiGET** からどうぞ <https://tiget.net/events/263685> →

問い合わせ sakamoto.music.studio.osaka@gmail.com (坂本音楽スタジオ)

主催 音食紀行・坂本音楽スタジオ

